

社会資本総合整備計画（活力創出基盤整備） 事後評価書

平成 29年 5 月 11日

計画の名称	12 国際観光都市（姫路市域）における観光客や住民の移動の利便性・安全性の向上(防災・安全)									
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度（5年間）		交付対象	姫路市						
計画の目標	交通機関が集中する姫路市中心部は、連続立体交差事業等と併せて街路整備を行い、通過交通や集中交通の効果的な分散化を図るとともに、公共交通機関の利用促進を図り、播磨地域の母都市で世界文化遺産姫路城を核とした国際観光都市としてふさわしい都市基盤形成することにより、中心市街地の賑わいを創出する。 生活基盤を支える市町村道を整備し、最寄の鉄道駅への利便性及び安全性を高めつつ、快適で安心な複数のコンパクトで充実した地域生活圏を形成する。また、この地域生活圏相互や都心部への移動利便性及び安全性の向上を図ろうとするものである。									
計画の成果目標（定量的指標）	道路交通における死傷事故を平成20年と比較して約1割削減する。									
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値						
				備考						
	姫路市内の死傷事故発生件数を調査する。 平成20年 5056件 → 平成26年 4550件にする。			<table border="1"> <tr> <th>当初現況値 (H22当初)</th> <th>中間目標値 (H24末)</th> <th>最終目標値 (H26末)</th> </tr> <tr> <td>5,056件</td> <td>4,803件</td> <td>4,550件</td> </tr> </table>	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)	5,056件	4,803件	4,550件
当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)								
5,056件	4,803件	4,550件								
全体事業費	合計 (A+B+C)	4,122 百万円	A	4,106 百万円	B	0 百万円	C	16 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.4%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
姫路市において目標の達成状況と指標の達成状況を確認。	平成29年3月
	公表の方法
	姫路市ホームページにて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業													全体事業費 (百万円)	備考			
A1 道路事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）						
											H22	H23	H24	H25	H26		
12-A1-1	道路	一般	姫路市	直接	—	市町村道	修繕	幹第6号線 外	舗装修繕	姫路市						119	
12-A1-2	道路	一般	姫路市	直接	—	市町村道	交安	高岡102号線他3	冠水表示板、通報装置設置	姫路市						30	
12-A1-3	街路	一般	姫路市	直接	—	S街路	改築	(都) 亀山線	バイパス L=188m W=16m	姫路市						26	
12-A1-4	街路	一般	姫路市	直接	—	S街路	改築	(都) 城北線	バイパス L=706m W=30m	姫路市						332	
12-A1-5	街路	一般	姫路市	直接	—	S街路	改築	(都) 城北線(西工区)	バイパス L=455m W=30m	姫路市						739	
12-A1-6	街路	一般	姫路市	直接	—	S街路	改築	(都) 内環状東線	現道拡幅 L=190m W=30m	姫路市						403	
12-A1-7	街路	一般	姫路市	直接	—	S街路	改築	(都) 内環状東線(北工区)	現道拡幅 L=210m W=30m	姫路市						1,147	
12-A1-8	街路	一般	姫路市	直接	—	S街路	改築	(都) 内々環状東線	L=115m W=25m	姫路市						99	
12-A1-9	街路	一般	姫路市	直接	—	S街路	改築	(都) 内々環状南線	現道拡幅 L=160m W=20m	姫路市						188	
12-A1-10	街路	一般	姫路市	直接	—	S街路	改築	(都) 熊見線外1線	駅前広場・バイパス L=832m W=16~25m	姫路市						93	
12-A1-11	街路	一般	姫路市	直接	—	S街路	改築	(都) 姫路城周辺地区	歴みち L=1005m	姫路市						40	
12-A1-12	街路	一般	姫路市	直接	—	S街路	改築	(都) 市之郷線	駅前広場・現道拡幅 L=444m W=15m	姫路市						455	
12-A1-13	道路	一般	姫路市	直接	—	市町村道	交安	姫路市役所周辺地区(1)幹第7号線(安田～東延末)	自歩道整備 L=576m	姫路市						200	
12-A1-14	道路	一般	姫路市	直接	—	市町村道	交安	(他) 白鳥57号線(大白書橋)側道橋	自歩道橋 L=60m W=3.0m	姫路市						150	
12-A1-15	道路	一般	姫路市	直接	—	市町村道	交安	幹第43号線	電線共同溝 L=900m	姫路市						85	
											小計（道路事業）					4,106	
											合計					4,106	

B 関連社会資本整備事業													備考			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	
										H22	H23	H24		H25		H26
											合計	0				
番号	一体的に実施することにより期待される効果															

C 効果促進事業													備考			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	
										H22	H23	H24		H25		H26
12-C1-1	計画・調査	一般	姫路市	直接	—	調査	道路付属物点検(姫路市域)	歩道橋の点検	姫路市						8	
12-C1-2	計画・調査	一般	姫路市	直接	—	調査	路面性状調査(姫路市域)	路面性状調査	姫路市						8	
											合計	16				
番号	一体的に実施することにより期待される効果															

12-C1-1 点検・調査をふまえ、安全で安心な歩行者空間の交通環境改善を図る。  
 12-C1-2 舗装の修繕(12-A1-1)と一体的に安全で快適な交通環境改善を図る。

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況

・(都)城北線のバイパス整備、(都)内環状東線や(都)内々環状南線の現道拡幅、幹第7号線(安田～東延末)の自転車道歩行者道の整備などを行ったことで交通安全の促進を図ることができた。

II 定量的指標の達成状況	指標(姫路市内の死傷事故発生件数の削減率)	最終目標値	4,550件	最終実績値	4,034件	目標値と実績値に差が出た要因

III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況(必要に応じて記述)

3. 特記事項(今後の方針等)

(参考様式3)

(参考図面) 活力創出基盤整備

